

平成25年度(第50年度)

## 事業計画

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

### 1. 事業方針

野菜の価格は天候の影響や消費の動向に大きく左右されるため、生産農家の経営は不安定性が強く、需給および価格の安定をはかることが重要な課題となっております。

こうした中で、野菜生産出荷安定法をはじめとする国、県の施策に基づき価格補てん金・価格差補給交付金等の交付を行うことにより、生産地域における持続的な生産及び出荷の安定を図り、もって国民消費生活の安定に資する事業を実施します。

### 2. 制度の改正

業務対象年間について業務方法書を変更し拡充強化、適正化をはかります。

#### (1) 岡山県野菜価格安定促進事業

公益社団法人へ移行したことに伴い、全業務区分の新たな業務対象年間を設定し実施いたします。

#### (2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業

特定野菜供給産地育成価格差補給事業・指定野菜供給産地育成価格差補給事業ともに公益社団法人へ移行したことに伴い、全業務区分の新たな業務対象年間を設定し実施いたします。

また市場名、卸売業者名について一部変更いたします。

#### (3) 指定野菜価格安定対策資金の円滑化に資する事業

指定野菜価格安定対策事業造成計画に基づき県が新たに造成する場合において県補助金を独立行政法人農畜産業振興機構へ納付します。

### 3. 事業計画

交付予約数量は見直して適正化をはかり11,490トン（前年度より670トン減）でこれに対する準備金495,664,100円（前年度より29,521,650円減）を造成します。

またこれにともない価格補てん金・価格差補給交付金の交付計画額は495,664,100円（前年度より29,521,650円減）となります。

（１）岡山県野菜価格安定促進事業

交付予約数量は4,410トン（前年度より550トン減）でこれに対する価格補てん準備金総額177,594,400円（前年度より22,699,200円減）を造成します。

また、これにともない価格補てん金の交付計画額は177,594,400円（前年度より22,699,200円減）となります。

（２）特定野菜等供給産地育成価格差補給事業

① 特定野菜供給産地育成価格差補給事業

交付予約数量は1,540トン（前年度より105トン減）でこれに対する価格差補給交付準備金総額は71,804,900円（前年度より3,176,350円減）となります。このうち事業の約3割を負担する国分28,542,560円は独立行政法人農畜産業振興機構で資金管理をしている為、協会では差額の43,262,340円を造成します。

価格差補給交付金の交付計画額は71,804,900円（前年度より3,176,560円減）となります。

② 指定野菜供給産地育成価格差補給事業

交付予約数量は5,540トン（前年度より15トン減）でこれに対する価格差補給交付準備金総額は246,264,800円（前年度より3,646,100円減）となります。このうち事業の約5割を負担する国分123,211,964円は独立行政法人農畜産業振興機構で資金管理をしている為、協会では差額の123,052,836円を造成します。

価格差補給交付金の交付計画額は246,264,800円（前年度より3,646,100円減）となります。